

DIGITRONIX

三軸磁場測定システム

KEI-9200



1、概要

本測定器は従来のガウスメータで測定できない磁界の微小変化を精密に測定できます。

本器は磁気探査、磁場測定、埋設物調査等直流磁界、交流磁界のX・Y・Z 3成分を同時測定し、かつ表示、記録できるシステムです。

センサーは世界的に普及しているフラックスゲート磁力計センサーを使用しており

分解能はゲイン1000倍時0.1nTで測定できます。

パソコンでのモード切替により10Hz～1KHzの交流磁界X・Y・Z 3成分の実効値測定ができます。

生活環境から発生する各種の交流磁界・直流磁界の測定に対応できるよう設計されています。

2、特長

- ・AC電源のほかに、充電式バッテリーを搭載（フル充電で約5H使用出来ます）
- ・各ポイントごとに移動させながらの地点測定が可能です。
- ・アナログ式キャンセル回路により、より精密な磁気変化量の計測にも対応できます。
- ・より微小な磁界の変化を測定することが出来るガウスメータです。
- ・記録されたデータはカンマ区切りのテキストファイルでエクセル等が使用できます。

3、仕様

検出器仕様

磁気検出方式：三軸フラックスゲート磁力計
検出磁界：直流磁界及び交流磁界
測定範囲： $\pm 100 \mu\text{T}$

御要望により $\pm 70 \mu\text{T}$ 、 $\pm 250 \mu\text{T}$ 、 $\pm 500 \mu\text{T}$ 、 $\pm 1000 \mu\text{T}$ を選択下さい。

分解能： $0.1 \mu\text{T}$ (ゲイン 1 の時)、 0.1nT (ゲイン 1000 の時)
検出軸：三軸 X・Y・Z 検出方向表示

3軸磁場測定器

フィルター機能：3成分 X・Y・Z 軸毎に (12dB/oct)
LPF：1Hz、10Hz、100Hz、1kHz
HPF：スルー、0.1Hz、1Hz、

オフセット機能： $\pm 10\text{V}$ (電源電圧が $\pm 12\text{V}$ の時)

ゲイン切り替え：1、10、100、1000

供給電源：AC100V

内蔵バッテリー：DC12V (約5時間駆動)

表示：マイクロテスラ (μT) / ミリガウス (mG) 切替

一般仕様

使用環境：0 ~ 40

本体重量：約4kg (CPU含む)

本体寸法：300(W) x 240(D) x 70(H)

4、構成

三軸磁場測定器

AD/IFユニット

フラックスゲート磁力計センサー

検出器接続ケーブル

計測・記録装置 (ソフトウェア含む)

オプション

検出器取り付け架台

センサー磁気シールドケース

5、原理

フラックスゲート型磁力計検出器は、高透磁率磁性材料で出来たコアに、一次及び二次コイルが巻かれたものです。一次コイルに交流を流すことによってコアを励磁し、外部の直流磁界によって生じる二次側出力電流の変化から磁界を求めます。

6、価格

定価： ¥1,680,000.-

本カタログに記載されている各種仕様について、品質向上等の理由により、予告なしに仕様の一部、価格を変更することがございますので御了承下さい。



未来の計測技術を追求する
国際電子工業株式会社

営業・技術：東京都八王子市敷田町5丁目6番16号

TEL：0426-61-7981 FAX：0426-61-8533

Email：info@digitro.jp

取扱代理店